

平成27年1月29日（木）
国土交通省 関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料

「安心して歩けるようになった」と地域の方も評価

かそり

～国道126号加曾利交差点改良・歩道整備完成概ね1ヶ月後経過を受けて～

ちばけん ちばし わかばくかそりちょう

かそり

千葉県千葉市若葉区加曾利町の国道126号加曾利交差点を含む延長約200m

区間は、千葉市立都みやこ小学校の通学路にもかかわらず歩道未整備であり、また、道路幅員狭小により右折レーン設置がされていないために、追突事故が多発し危険な状況でした。

このため、国土交通省千葉国道事務所では、通学路の安全対策及び事故対策の早期事業効果の発現に向けて、片側用地買収による歩道整備を計画し、道路空間活用として歩道設置と右折レーン設置の整備を行い、平成26年10月31日に完成したところです。

この度、整備後概ね1ヶ月後の調査を行い、効果の発現が確認できましたので、お知らせいたします。



歩道未整備のため安全な歩行空間が不足



歩道整備で安全な通行を確保

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
千葉県政記者会、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
電話 043-287-0311（代表）

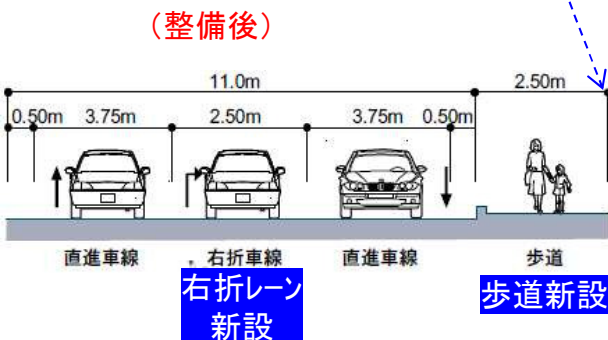
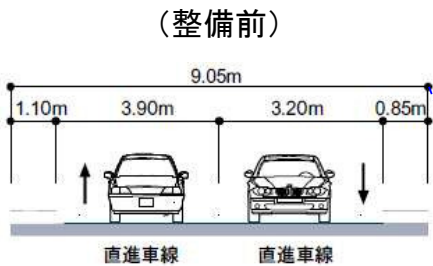
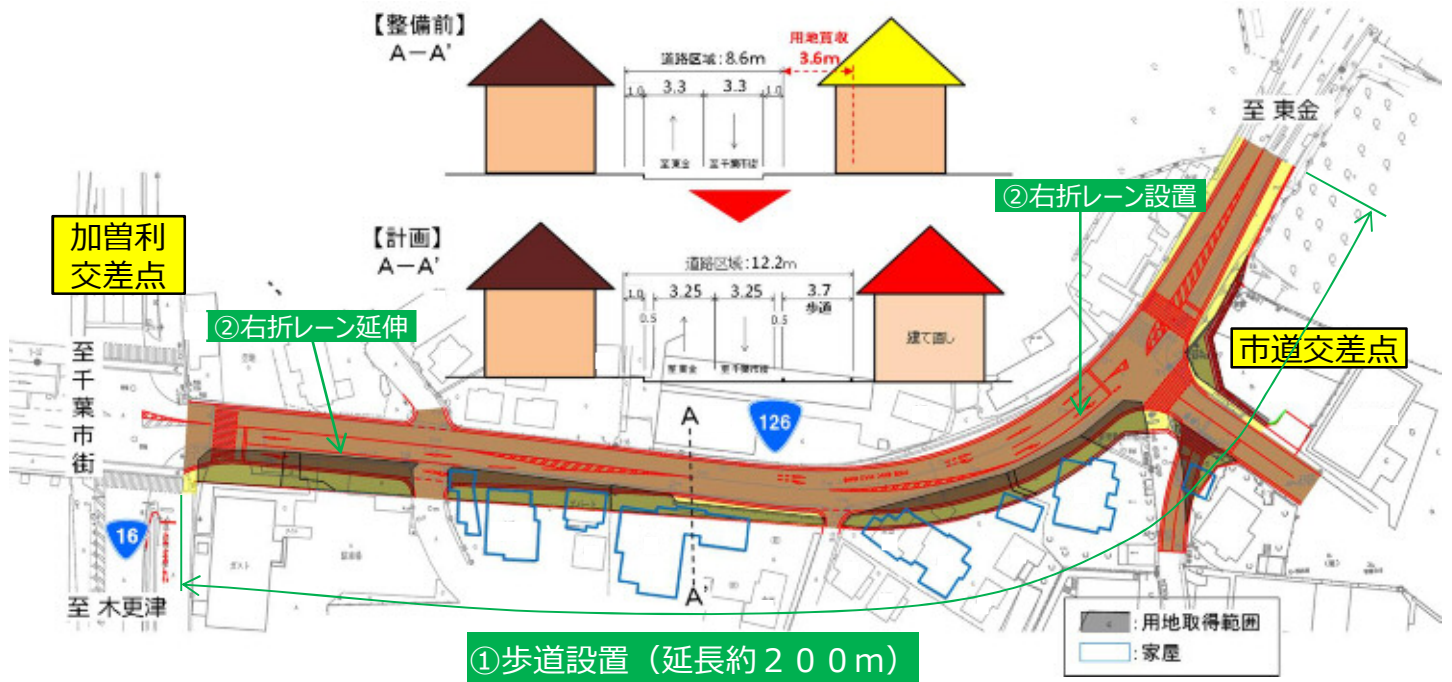
副所長 うとゆうじ 宇都 優二

交通対策課長

たけうち たつりのり 竹内 辰典

対策の内容(歩道設置及び右折レーン設置)

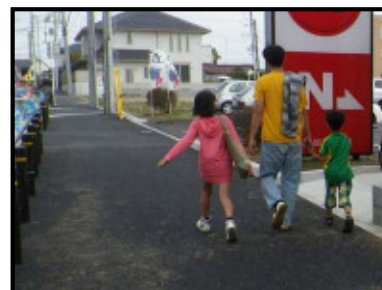
事業効果の早期発現のため、片側整備で計画し、歩道設置(通学路の安全対策)と右折レーン整備(交差点の事故対策)を併せて実現



歩道が未整備



右折レーンが未整備



【加曾利第二町会長より感想を頂きました】

- 市道交差点に右折レーンができたことで、下り線の流れはスムーズになったと思う。
- また、右折車が無理をして交差点内へ進入することはなくなったと思う。
- 横断防止柵もある歩道ができたことによって、歩行者は安心して通行できるようになった。

歩道の整備効果について

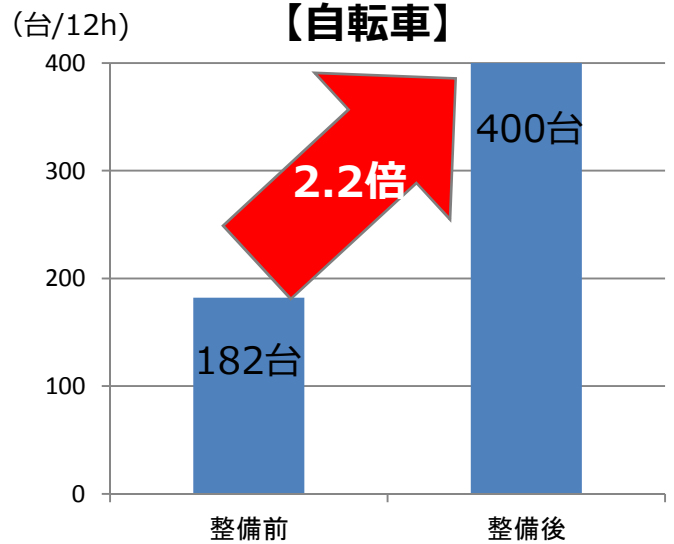
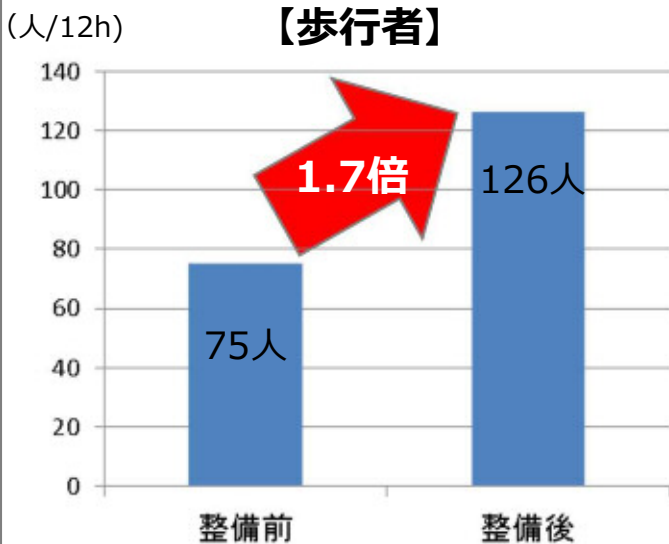
整備前の状況

- 整備前、当該区間も含めた国道126号は、都小学校の通学路に指定されていました。
- 前後区間は歩道が整備済みでしたが、**当該区間のみ歩道が未整備**であるため、地元の町会より歩道整備を要望されていました。



整備後の状況

- 整備前後で**歩行者の通行量は1.7倍**に、**自転車の通行量は2.2倍**に増加しました。

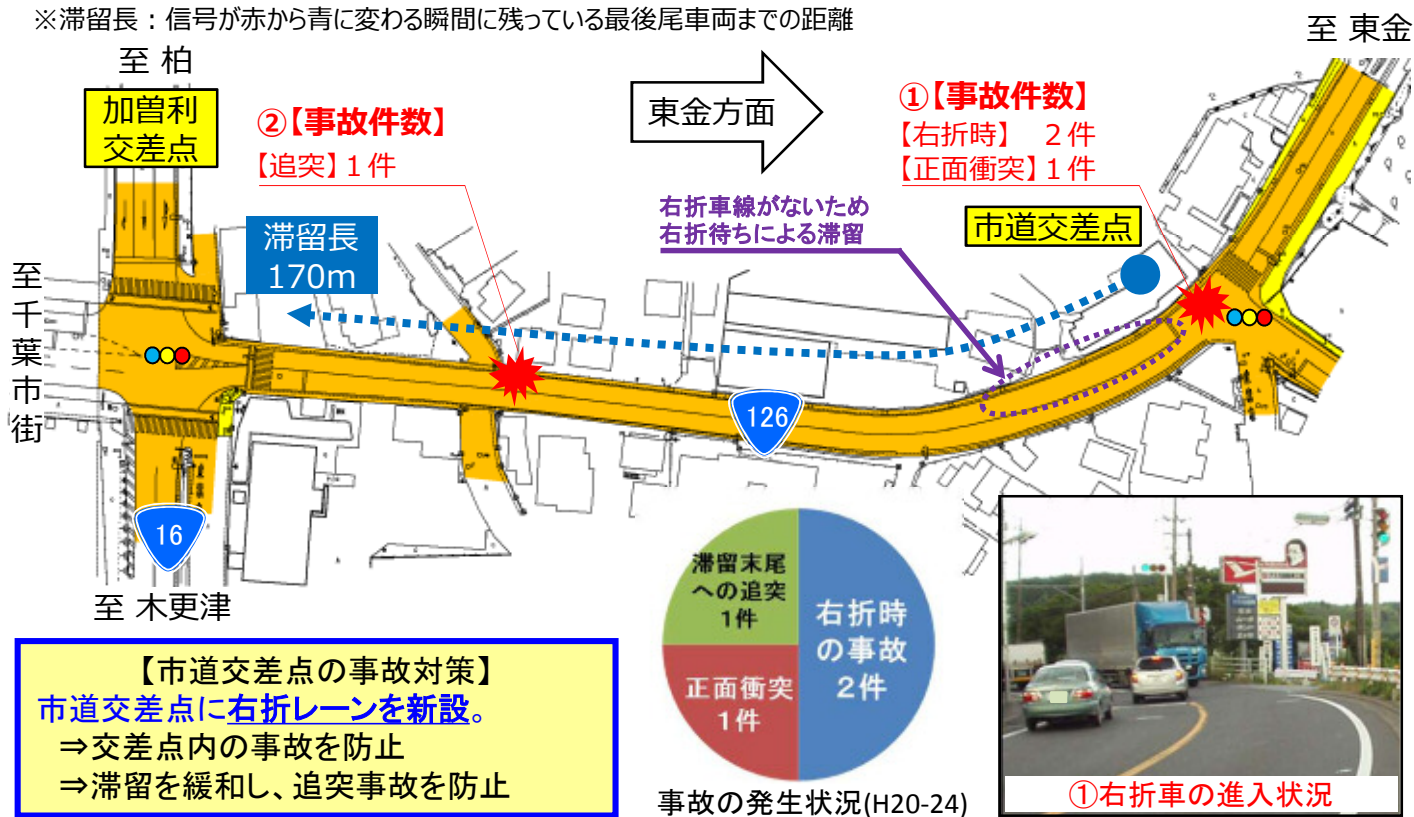


市道交差点の整備効果について

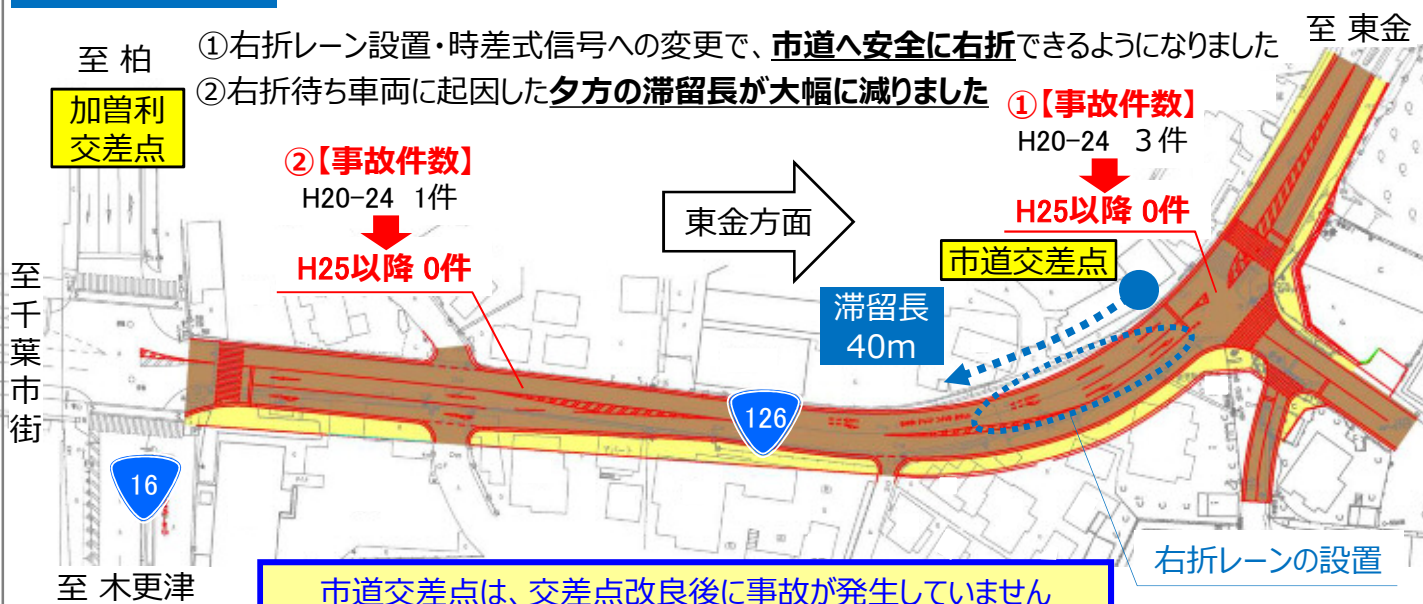
整備前の状況

- ①対向車の切れ目を狙って**無理な右折**を行うことに起因した事故が発生していました
- ②**右折待ち車両に起因**して、東金方面へ向かう車両の滞留長が夕方16時～18時の間で170mに達し、**滞留末尾での追突事故**が発生していました

※滞留長：信号が赤から青に変わる瞬間に残っている最後尾車両までの距離



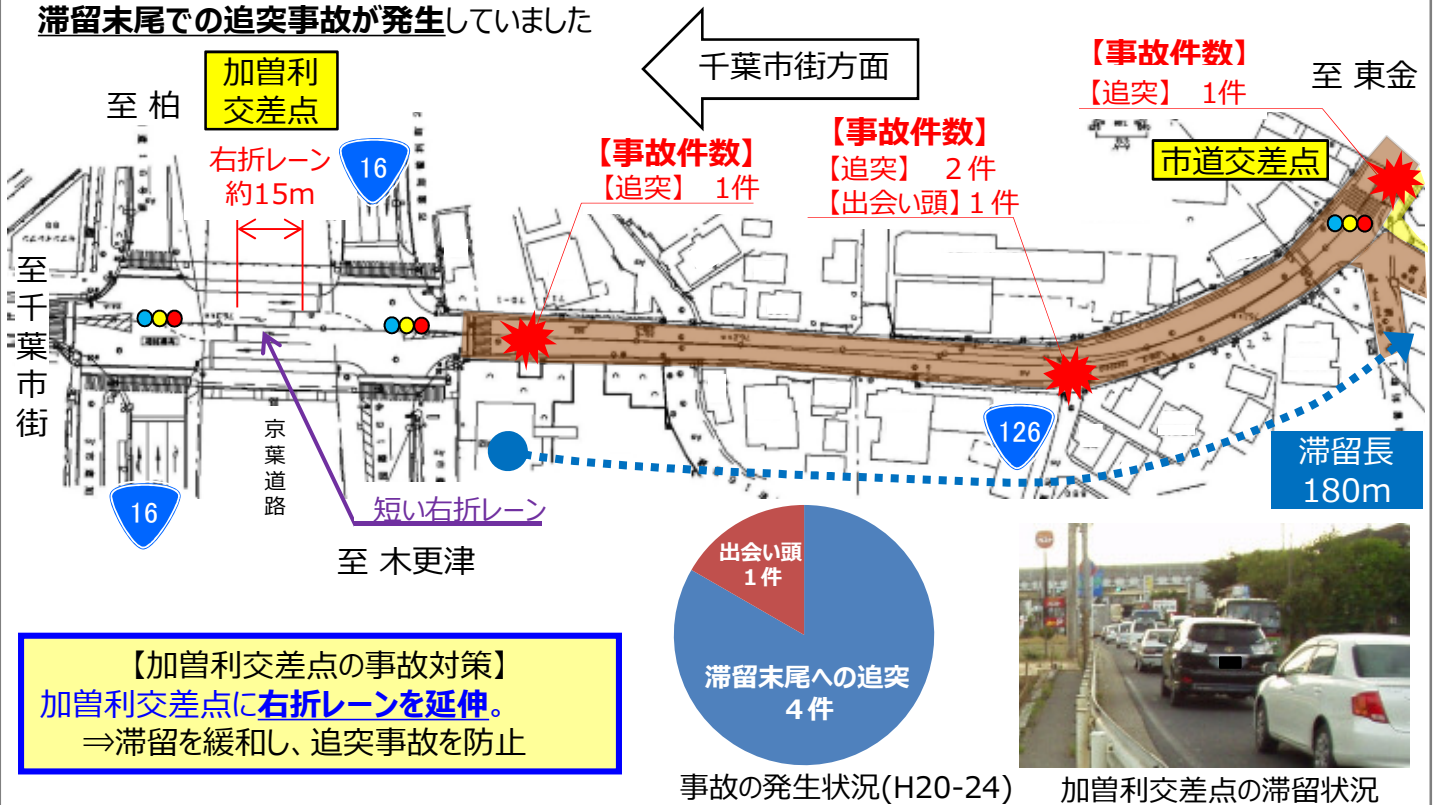
整備後の状況



加曽利交差点の整備効果について

整備前の状況

- ・国道126号東金方面から国道16号柏方面に向かう車両が、京葉道路下の**右折レーンに入りきらず**に加曽利交差点を先頭にして**国道126号東金方面へ滞留**していました。
- ・**右折待ち車両に起因**した千葉市街方面へ向かう車両の滞留長が夕方16時～18時の間で180mに達し、**滞留末尾での追突事故が発生**していました



整備後の状況

右折レーン延伸により右折待ち車両に起因した**夕方の滞留長が大幅に減りました**

